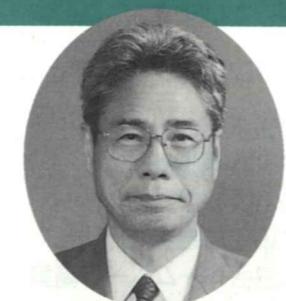




▲4月29日(祝) 稲美町国際交流協会の設立総会が開催されました。皆さん、どうぞよろしくお願いします。

●会長あいさつ

町から新しい発信を —中学生の海外派遣をまえに—



稲美町国際交流協会
会長 萩内 捷之



「オーストラリア人に私の歌を聞かせたい」「英語がどれだけ通じるか試したい」「ホームステイに期待している」等、中学生たちの作文を読んでいて、若々しい意気込みが伝わってきました。最初の試み「中学生海外派遣事業」は、現在準備中であり、どんな生徒達が参加するのだろうか。今から楽しみです。わが町でも子どもたちは次代を担う貴重な財産と言われています。毎年、海外研修生を送れば、きっと将来、地元を明るく活性化する結果が得られる期待しています。さて、われわれの願いは「稲美町から新しい情報発信」という信条に外なりません。特に昨年度より、中国通遼市の小学生との絵画交流を始め、人・物・情報を受け取組みにも力を注ぎました。例えば、この冬一月にわが小中学生が送り出した作品43点には、町の自然や日常生活が生き生きと描かれていました。紅葉した森の風景、今はもう外へ飛び跳ねそうな赤いザリガニ、伝統的な浮世絵風の美人画等……各作品にメッセージ欄を付けて送りました。

協会設立に際し、大勢の皆様を会員募集するだけでなく、多くのボランティアをつくりたいと考えています。いろいろな住民レベルの交流は、生きがいを感じて暮らせるまちづくりにつながると信じています。

public information

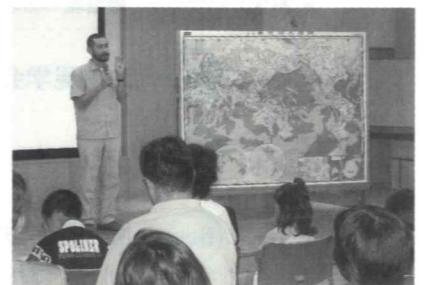
異文化理解講座

「夢実現! 自転車世界一周ありがとう!」

5月16日、協会と稻美地活会の共催という形で坂本達さんを講師に招き、講演会を開催しました。

坂本さんは、26歳の時に旅立ち、4年3ヶ月をかけて「自転車で世界一周」という夢を実現されました。

言葉も文化も宗教も全くわからないところに飛び込んでいくとき、自分を認めてもらうためには、まず相手を認めることが大切。また、「あいさつをする・感謝の気持ちを持つ・個性を認める」という3つのことについて強調され、参加者は人と人の交流を通して理解し合うことの大切さを学びました。



料理教室参加者募集

「お父さんと オーストラリアのケーキを作ろう!」



オーストラリアから来られているALTのキャロリン・ペドラー先生と一緒に、オーストラリア伝統のお菓子を作ってみませんか? 父の日を記念して、お父さんと子どもさんのペアでのご参加をお待ちしております。

日 時: 6月19日(土)
13:00~15:00

場 所: 文化的森 調理室

対 象: 小学校3~6年生とそのお父さん 16組(先着順)

メニュ: ラミントンケーキ、スマージー

費 用: 国際交流協会会員 1組500円、
非会員 1組800円

持ち物: エプロン、ふきん、タッパー

申込先: 稲美町国際交流協会事務局

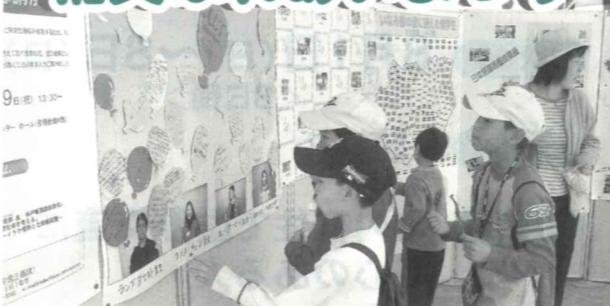
編集後記

この度、国際交流委員会から協会へとパワーアップし、役員一同新たな気持ちで取り組んでいます。これからも料理教室、中学生海外派遣事業、留学生ホームステイ事業など、様々な行事に取り組んでいきます。

国際交流に興味のある方は、是非会員になって私たちと一緒に楽しく活動してみませんか。(O)

イベント

【稻美ふれあいまつり】



今年、国際交流委員会から協会へと新たなスタートをきるにあたり、これまで振り返って、展開してきた事業、稻美町に迎えた36ヶ国162人の留学生・ALT(英語活動指導助手)紹介のパネル展を行いました。当日は、天候にも恵まれ「ALTの先生にメッセージを」のコーナーには多くの小・中学生が参加し、たくさんの風船をとばしてくれました。

あれこれとメッセージを悩む姿は、ALTの先生たちとの出会いが、子供たちの将来の選択肢を広げるきっかけとなる事だろうと感じさせられました。

語学講座

外国人のための日本語教室スタート!



昨年の「日本語講師養成講座」を受講された皆さんを中心に、この4月からボランティアとして外国人に日本語を教えています。

講師の先生たちはとても熱心で、毎回、いろいろと工夫をこらしながら充実した授業を行っています。この教室では日ごろの生活のことなど様々なことが話し合われ、講師と受講生の対話を通じて小さな国際交流が広がりをみせています。

相談

外国人生活相談

外籍の人たちが、より快適な生活をすごせるよう、在留資格、労働問題、社会保障制度、健康、教育などの相談に対応します。どうぞ気軽にご利用ください。お知り合いに外籍の人がいらっしゃる方はお声をかけてあげて下さい。(秘密は守ります)

相談員: N G O 神戸外国人救援ネット

日 時: 6月19日(土) 13:00~17:00

場 所: いなみ文化の森 研修室3

費 用: 無料

対応言語: 英語・タガログ語・インドネシア語・ポルトガル語
(その他の言語は事前にお問い合わせいただければ対応検討します)



ホームステイ 受け入れ家庭を募集!

受入期間 8月1日(日)~8日(日)
<8日間>

募集家庭 15家庭

申込資格 町内在住で国際交流に
関心のある人

申込方法

次のいずれかの方法で申し込んでください。
①国際交流協会事務局(役場企画課)へ電話で申し
込んでください。必要書類を送ります。
(☎ 9130)

②国際交流協会事務局(役場企画課)まで直接お越
しください。

申込締切 6月25日(金)

国際交流協会から

過去15年間の経験から、ホストファミリーと留学生との間のトラブルは、今までに一切ありません。



今年のふれあい交流“いなみの里” スケジュール(予定)

8/1(日)	1日目	歓迎会	・対面式 ・歓迎会
8/2(月)	2日目	小学校訪問	・小学生との交流 ・PTAとの交流 (母里小)
8/3(火)	3日目	フリータイム 姫路城へのオプショナルツアー	
8/4(水)	4日目	町内見学会	・万葉茶会 ・中学生との交流 ・工場見学
8/5(木)	5日目	フリータイム	・対面式 ・歓迎会
8/6(金)	6日目	町内見学会	・老人クラブとの交流 ・農家見学 ・交流パーティー
8/7(土)	7日目	フリータイム 大池まつり	
8/8(日)	8日目	お別れ会 ホストファミリー反省会	



記念講演会



16年度 主な事業予定

- ◇ 稲美2004ふれあいまつり(4月25日) 【1万円】
- ◇ 稲美町国際交流協会設立総会及び記念講演会(4月29日) 【10万円】
- ◇ 日本語教室(4月~) 【1万円】
- ◇ 異文化理解講座(5月16日) 【6万円】
- ◇ わーるど 第9号 発行(6月) 【2万円】
- ◇ 外国料理教室(6月19日) 【4万円】
- ◇ 外国人生活相談(6月19日) 【54万円】
- ◇ 日本語教室の交流会(7月3日) 【4万円】
- ◇ 語学教室(7月) 【4万円】
- ◇ ふれあい交流“いなみ野の里”(8月1日~8日) 【3万円】
- ◇ 中学生海外派遣事業(8月18日~25日) 【13万円】
- ◇ ボランティア交流会(9月) 【5万円】
- ◇ わーるど 第10号 発行(10月) 【3万円】
- ◇ 異文化理解講座(11月) 【4万円】
- ◇ 外国料理教室(11月) 【5万円】
- ◇ ニューイヤーパーティー(1月) 【5万円】
- ◇ 中国通遼市の小学校との絵画交流(1月) 【6万円】
- ◇ わーるど 第11号 発行(2月) 【6万円】

国際社会を考える

4月29日、神戸新聞論説委員の 増野 俊則 氏を招いて、協会設立記念講演会が開催されました。

冷戦後、国家間で対話できる対立から対話相手の見えない対立へと、対立と脅威の形が変化してきている。その為、アメリカは今、自国・同盟国を守る先制攻撃の考え方でいる事など、現在の国際社会について、お話をいただきました。

こんな今だからこそ、草の根レベルでの国際友好親善や個人と個人のお互いを高めあう交流が大切なのではないでしょうか。

ボランティア募集

国際ボランティア登録者募集!

当協会では、住民が主体となって幅広く国際交流事業を遂行するため、ボランティア協力者を随時募集しています。

ボランティアの種類としては、

- | | |
|---------------|--------------|
| ①通訳 | ②翻訳 |
| ③日本語指導 | ④外国語指導 |
| ⑤ホストファミリー | ⑥外国人生活相談 |
| ⑦講座などのお手伝い | ⑧協会紙「わーるど」編集 |
| ⑨協会ホームページ編集 | ⑩文化交流 |
| ⑪その他希望のボランティア | |

会員募集

あなたも会員になって、
国際交流に参加しませんか!

21世紀にふさわしい稻美町の国際交流を進めるため、稻美町国際交流協会の会員を募集します。多くの方のご加入により、活気があふれ、心と心がふれあう協会にしたいと思いませんので、ご賛同をお願いします。

なお、会員の皆様には、各種イベントのご案内、イベント参加費の割引きなどを予定しております。



●年会費

- | | | |
|--------|----|-------------------|
| ・個人 | 1口 | 1,000円 (中高生は500円) |
| ・家族 | 1口 | 2,000円 (同居) |
| ・団体、法人 | 1口 | 10,000円 |

ご加入いただけます方は、お手数ですが協会事務局までお問い合わせください。



気になるホストファミリー Q&A

Q1 個室を与えないダメ?

A 留学生のために個室を用意する必要はありません。子どもさんと一緒に部屋でもかまわないと思います。

Q2 ごちそうしないダメ?

A いいえ、特別な食事を用意する必要はありません。普段の生活を体験させてあげてください。

Q3 フリータイムの過ごし方は?

A 留学生は来日してから数ヵ月経っていますので、有名な観光地には出かけています。家族とのふれあいが第一の目的ですので、家で家族と過ごしたり、一緒に買い物に出かけて、留学生の母国の料理を作ってもらったりするのもいいでしょう。

Q4 お土産は渡すの?

A お土産は特に必要ないと思います。協会からは、絵はがきとテレホンカードを渡します。後で写真を送るなどの交流を深めていただく方が良いと思います。

Q5 英語が話せないのですが…

A 留学生は日本語を学んでいます。ゆっくり話し、身振り手振りで十分通じます。日本語がとても上手な学生もいます。

Q6 留学生が病気やケガをした場合は?

A 必要に応じて病院などで手当てを受けさせてください。留学生は健康保険証を携帯しています。なお、国際交流協会で、傷害保険に入っています。

▼ 稲美中学校のみんなと集合写真



▲ 加古小学校のみんなとよさこいで交流



▲ 東播磨高校茶道部のみんなにお茶をたてていただきました